

平郡航路新造船の進捗状況について

1 基本方針

船齢 26 年を過ぎ、故障やそれに伴う事故のリスクが一層高まり、維持管理費用の増加が懸念される現行船「へぐり」に替わる新船を建造し、安心・安全な航路の運航を図る。建造に際しては、「へぐり」が果たしてきた役割を踏襲しつつ、バリアフリー基準に合わせて、高齢者や障がい者に配慮した船を建造する。

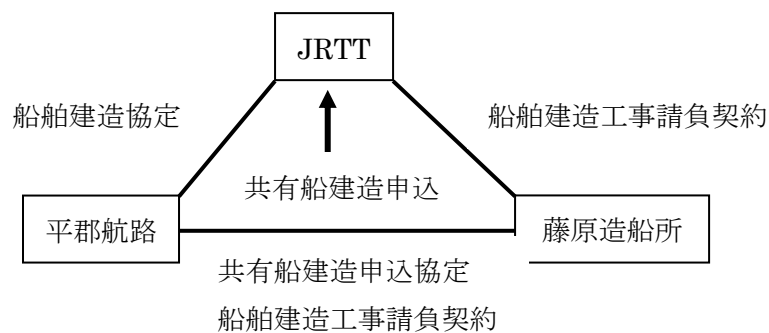
2 これまでの進捗状況

令和 6 年 3 月	柳井市離島航路確保維持改善協議会設置
令和 6 年 6 月	第 1 回柳井市離島航路確保維持改善協議会開催
令和 6 年 11 月	平郡航路(有)に関するアンケート調査実施（平郡東地区、平郡西地区）
令和 7 年 2 月	第 1 回平郡航路(有)に関する意見交換会開催（平郡東地区、平郡西地区）
令和 7 年 3 月	第 2 回平郡航路(有)に関する意見交換会開催（平郡東地区、平郡西地区） 第 2 回柳井市離島航路確保維持改善協議会開催 平郡～柳井航路改善計画策定
令和 7 年 6 月	第 3 回平郡航路(有)に関する意見交換会開催（平郡東地区、平郡西地区）
令和 7 年 7 月	平郡航路取締役会にて「へぐり」の代替船建造の方針について承認
令和 7 年 11 月	第 1 回鉄道運輸機構共有船申込業務実施業者選定委員会
令和 7 年 12 月	共有船申込実施業者選定プロポーザル公募開始
令和 8 年 2 月	共有船申込実施業者選定プロポーザル審査 共有船申込実施業者を藤原造船所に決定
令和 8 年 4 月	平郡航路と藤原造船所が共有船建造申込協定を締結 鉄道運輸機構へ共有船申込

3 代替船建造事業の概要

- ・事業実施主体 平郡航路有限会社
- ・建造請負者 株式会社藤原造船所
- ・総事業費見込（税込） 8 億 0, 317 万円
- ・資金の調達方法等 （独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構（JRTT）の共有船制度を活用し、資金面、技術面の支援を受ける。

・共有船制度の契約関係



4 今後の建造スケジュール

年度	時期	内容
令和8年度	令和8年7月	共有船建造承認、契約締結
	令和8年8月～	設計
	令和8年10月頃	船名募集（イメージ図完成時期）
	令和9年1月	起工、起工式（造船所にて）
令和9年度	令和9年7月	進水、進水・命名式（造船所にて）
	令和9年9月	引渡し
	令和9年10月～	就航準備（平郡航路備品積込、操舵訓練等）
	令和9年12月	就航、就航式